

秋 歯 技

発 行
No. 62

2012年9月25日

(社) 秋 田 県
歯 科 技 工 士 会
広 報 部

時 代 と と も に

会 長 今 野 悟

本日、総会を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本日はお忙しい中のご出席誠にありがとうございます。

こうして総会を開くことができずとも、会員皆様のご協力と感謝申し上げます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。



さて、昨年の今頃といいますが、東日本大震災が発生して間もない時期でありました。

この間、私たちは被災県に対して、毎年行っている東北ブロック会議を取りやめてそれにかかる経費を義援金といたしました。また、会員皆様及びいくつかの支部から46万円もの額が義援金として集まり、日技を通して被災県に渡すことができました。

改めて感謝申し上げます。

また、中央の有志によって岩手県大槌町へボランティアに行っていました。今年もまた行くような計画がなされているので、皆

さん大いに参加してみたいかがでしょうか。このような想いを持つて計画を立て、行動に移す若者がいる会を、預かるものとして誇りに思います。まさに今我々が目指そうとしている公益事業そのものであります。

本日の総会はその公益法人格取得にむかう最終段階の総会であります。公益法人制度がスタートして110余年、世の中の変化とのズレも大きくなって、初めての大きな改革であります。平成20年12月に新公益法人制度が施行され、特例民法法人になり、25年11月末日までに移行申請しなければなりません。この間、我々も2回ほど生涯研修を実施し、勉強してまいりました。

昨年の総会では、支部を連盟に



日本歯科技工学会編 『歯科技工学用語集』発刊のご案内



日本歯科技工学会編纂による『歯科技工学用語集』が医歯薬出版社より発刊されました。歯科技工分野では『歯科技工学辞典』が発刊されていましたが、近年の急速な時代の変革に伴い新たな技術革新や材料の進展は目覚ましいものがあります。そこで、それをもとに時代に即した用語を精選収載し、『歯科技工学用語集』として日本歯科技工士学会が編纂した書籍です。

秋田県歯科技工士会会員の方々には5,880円(税込)のところを4,000円で販売しております。申込みは事務局まで。

移し、公益な部分を本会からはずしました。本日の総会では、会の法律とでもいえる定款、及び諸規定の承認を得る大変重要な総会です。私どもは、来年度の4月1日の登記を目指しております。十分な審議をし承認をいただき、一歩前進したいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

簡単ではございますが、挨拶といたします。

平成24年度総会が

開催されました

平成24年6月3日(日)、午後1時より秋田県青少年交流センターユースパルに於きまして秋田県歯科技工士会の総会が開催されました。

今回の総会は公益法人格取得、新定款等の問題もあり6月の総会となりました。

酒樹栄副会長より開会宣言のあいさつがありました。

その後総会出席者16名、委任状91により総会が成立することを宣言し、議事に先立ち、昨年11月に亡くなられた平澤正勝氏、5月に亡くなられた藤田政利氏に黙祷が捧げられました。

その後議長に加賀屋修氏を選出し、議事登録署名人に平川直美、細田武彦両氏を選出後、今野悟会長よりこの総会が公益法人格取得に向けた大変重要な総会であり、

定款の変更など、今までそしてこれからの技工士会のあり方など现阶段での状況説明後、議事審議に入りました。

第1号議案 平成23年度事業報告

各部会報告

第2号議案 平成23年度決算報告、

監査報告、賛否採択

質疑応答

第3号議案 平成24年度事業計画

案

第4号議案 平成24年度予算案、

事業計画案、予算一

括審議、賛否採択

第5号議案 公益法人格取得に向けて新定款等の審議、

諸規定の審議

諸規定の審議

総会が無事終了したことをここに報告申し上げます。

秋田県歯科技工士会
平成24年度役員

会 長	今野 悟
副会長	酒樹 栄
"	佐藤 仁
専務理事	渡辺 倫史
常務理事	佐々木順也
"	(会計担当)
"	富士 省治
"	(学術担当)
"	佐藤 雄貴
"	(企画担当)
理 事	武内 徹
"	佐々木秀行
"	(広報担当)
"	栗山 省平
"	(組織担当)
"	藤盛 正伸
"	(組織担当)
"	高橋 亮子
"	(組織担当)



副会長 酒樹 栄

「思い」

秋歯技の活力ある「源」となるのは会員の皆様の自覚と一人ひとりが先ずは「筒を切る」ことから始めていただきたい。執行部が何をしようとしているのか、関心をもっていたいただきたい。

それが励みになり、仲間意識が芽生えてくるのではと考えます。

「声を聞かせてください」

私たちが望んでいるところです。実行に向けて「秋歯技」が動く！

副会長 佐藤 仁

専務にはこれまで以上に難儀を掛けるとは思いますが、新執行部が円滑に機能できるように全力でサポートしてまいります。

専務理事 渡辺倫史

この度、秋田県歯科技工士会の専務を拝命することとなり、私が入会した時の専務であった現・今野会長にはとにかく広い世界と経験、また朗らかで親しみやすい人間性がありました。先代の岩澤氏

秋田県歯科技工士会 平成24年度

新役員から一言

には、全国でトップクラスと言えるほどの技工士会関係の知識と行動力がありました。私には何が有り、何ができるのかと思うと、今回は任期1年と言えど責任感と緊張感で現実逃避したくなってしまうですが、これもまた一つのステップと捉え、いずれは会長、副会長をサポートできる存在に成長していきたいと思う次第です。

私の知っている限り、景気低迷と言われ十数年が経ちますが、引いてはこれによるラボの経営困難など、不安要素は尽きませんが、直近で私

が少々懸念していることは、ここ1年〜2年の献血ボランティアへの協力者の減少と総会の出席率の低さがあります。どちらも日曜日の開催ということもありましようが、この数字をなんとか上げていきたいものです。また、何と言っ

ても「来年11月まで」に迫った公益法人申請手続きがあります。今野会長、岩澤日技常務、事務局の三平さんに頼るところが大きいですが、何としても認可に向けて、現在着々と作業が進んでおります。

今の私にとって、技工士会と仲間は本当に大切です。そんな技工士会をより良いものになりたい気持ちには皆様と一緒に思います。私も精進してまいりますので、より一層の皆様の協力とご理解をお願いしまして、就任のご挨拶にしたいと思っております。

何卒、どうぞよろしくお願い申し上げます。

会計担当 佐々木順也

会計担当ということではなれない仕事だと思えますが、しっかりと勉強して一生懸命がんばります。

学術担当 福土省治

「会員のための会」この言葉を胸に、理事として何をすべきか考えております。学術を担当することになりました。質の良いセミナーを開催することはもちろんですが、

セミナーの開催などから、会員の優遇性による会員増加ができないものかと考えております。

即効性の活動も大切ですが、将来を見据えた活動も展開していければと思っております。

会員の皆様とともに、会の発展を考えていきたいと思っております。

企画担当 佐藤雄貴

企画担当として斬新かつ楽しく皆さんが興味を持っていただけるような企画を立案し実行していきたいと思っております。がんばります！

広報担当 武内 徹

新執行部の一員として広報誌のみならず広い世間に歯科技工士の実情を発信していけたらと思っています。

この業界の欠点と元気がない歯科技工士の不安を取り除けるような仕事ができれば広報担当としての役割を果たせたと思うでしょう。元気な団体を目指して会長共々、秋歯技をサポートしていきます。

組織担当 佐々木秀行

組織担当として、これからできる事を新役員のみなさまと協力し、これからの時代の流れの中に乗り遅れないように、新技工士会を微力ではありますが、サポートしていきたいと思っています。

組織担当 栗山省平

毎日暑い日が続いて、少々夏バテ気味ながらも、もくもくと仕事をしている皆さん。がんばってこの夏も、乗り切りましょう。

今年度から新執行部の一人として、24年度の総会、1回目の理事会に出席してきました。私の顔と名前を覚えてもらえたかどうか不安ですが、私自身、役員の皆さんをこれから覚えていけるかどうかというの方が不安です。議題についても、皆さんの意見交換を聞いているだけで精一杯でした。

これから、少しずつ関わっていきけるように、なるべく出席していきたいと思っています。

組織担当 藤盛正伸

新しい執行部として組織拡充と公益法人への移行に少しでも力になれるように役員として努力いたします。

組織担当 高橋亮子

今回の役員改選で、新しくお仲間に入れていただくことになりました。

役員の方々には、いつもご難儀をおかけして、私が入ったところで何もできませんが、役員・会員の皆様方にご指導をいただいて、責をはたしたいと思えます。よろしくお願いいたします。



新役員の栗山省平さんと高橋亮子さん

各地区報告

【中央地区】

この号が発行される頃には終わっていると思われませんが、9月2日、宮城の大野建夫先生による生涯研修が行われます。

大野先生には、平成19年に一度講習していただいており、今回はそのときよりも一歩踏み込んだ内容で、テールクリニックも含んだ、より実践的なものとなる予定です。

最近他の講習会でも、“大野の台形”なるワードがちよこちよこ聞かれており、注目の講習会になると思います。

つぎに、10月21日岩手県の大槌町に震災のボランティアに行く予定です。これはこの号が発行される頃でもまだ間に合うと思いますので、一緒に行きたい人は中央支部までご連絡お願いします。

震災から一年半以上経っていますが、まだまだ復興には遠いみたいですが、大きな事は出来ませんが、

小さな事から少しずつ頑張りますよ。
(佐々木秀行)

【本荘由利地区】

本荘由利では、3月の支部総会で役員改選が行われました。

支部長に渡辺、専務に小野一郎さんは留任ですが、副支部長として新しく今野覚さんと嶋田健さんに就いていただきました。学術も小野拓也さんと釜台修義さんといった若いメンバーが選出され、この広報が発行される頃にはもう終了してるかもしれませんが、2人で研修会を企画しているようです。





それぞれの行事は各部会の担当者
 者に、全部とは言いませんが安心
 してお任せできるようになりまし
 た。欲を言えば、もっと技工士会
 を理解してもらい、今後は私は少
 し肩の荷を軽くさせていたいただ
 かな？と、密かに思っている次第
 です。
 (渡辺倫史)

平成23年度活動報告

公衆衛生活動

技工フェア ～種苗交換会時に～

- ・期 間 平成23年10月29日(土)～
11月4日(金) 7日間
- ・会 場 横手市 横手体育館
- ・内 容 最新補綴物展示、手形採取、歯科
技工の実際、入れ歯の相談
- ・参加数 5日間(搬入・搬出含む)
のべ25名 手形採取数96

ラジオスポット広告放送

～虫歯予防週間～

- ・期 間 平成23年6月1日(水)～7日(火)
- ・局 名 FM秋田
- ・内 容 おし歯予防週間に合わせて県民に
歯の大切さを呼びかける啓蒙活動
(秋田県歯科医師会と共同で)

学会発表

日本歯科技工学会第33回学術大会

- ・期 間 平成23年10月1日(土)～2日(日)
- ・場 所 タワーホール船堀
- ・発表者 テーブルクリニック
岩澤 毅
『統計調査に表れた歯科技工士』
ポスター発表
田中清志
『睡眠時無呼吸症候群用口腔内
装置の製作に用いる咬合採得
器の開発と臨床応用』

ボランティア活動

義歯ネーム入れボランティア

県南地区～湯沢市歯科医師会との合同事業～

- ・期 日 平成23年9月10日(土)
- ・場 所 特別養護老人ホーム『松喬苑』
- ・参加数 歯科医師 8名
歯科技工士 10名

おめでとう
 ございます。
 これからも
 がんばって下さい。



生涯研修 修了者

- I. 第7期 今野 悟
- II. 第4期 平川 直美
- III. 第2期 加賀屋 修

連載◆会員紹介

たのしいなかま

〈氏 名〉 飯坂 俊哉

〈生年月日〉 昭和34年4月10日

〈血液型〉 A型

〈所属支部〉 能代山本支部

〈出身校〉

青森歯科技工専門学校

〈勤務先〉 梅田歯科技工所

〈仕事内容〉 歯冠修復

〈趣味〉 釣り

〈好きな言葉〉

思いやり

〈昔ハマったこと〉 ジャズ鑑賞

〈今一番ほしいもの〉

別になし

〈奥さんに一言〉

お互い、退職後はゆっくり

旅に出かけましょう！

〈好きだったアイドルは？〉

岡田 奈々



〈1億円あったら？〉

貯金する

〈最後に今後の目標など〉

健康で人に迷惑を掛けないよ

うにしたい

*

ありがとうございました。

お友達を紹介してください。

栗山 省平さん

(次号は栗山省平さんです。お楽しみに！)

事務局より

◆会員動向

☆新入会者

田口勇樹さん(たくち ゆうき) 県南地区

勤務先: タグチデンタルラボ

田口昭久さんの息子さんです。

進藤 翼さん(しんどう つばき) 中央地区

勤務先: (有) 今野歯科技工所

☆結婚

大友由羽さん(中央地区)

結婚して、奥州谷由羽さんになりました。

◇出産

三浦英人さん、淳子さん(中央地区)

お子さんの名前(良庵ちゃん)

菅野雅人さん(中央地区)

お子さんの名前(雅望ちゃん)

おめでとございます！

▼おくやみ

藤田正利さん(県南地区)

5月になりました。

お悔やみ申し上げます。

◎事務局から会費口座引落としについてお願い◎

県技では、今年度中に全会員の二チギデータセンターからの引落としを目指しております。

①まだ手続きされていない方は、早めにお手続きをお願いいたします。

②書類不備で返送されたままの方は、不備の箇所

を訂正して県技までお送り下さい。(返送書類を紛失された方は、事務局までご連絡下さい)

③二チギデータセンターの用紙をなくされた方は、事務局までご連絡下さい。

④これまでと同じ口座からの引落としでも、新たに口座振替依頼書の提出が必要です！